

第 65 回全国博物館大会

<日程>

第 1 日目:11 月 29 日(水)

時 間	プ ロ グ ラ ム
12:30～13:30	受付
13:30～14:15	開会式 挨拶 銭谷 眞美 (公財)日本博物館協会会長 祝辞 文部科学大臣 大分県知事 大分市長 表彰式 顕彰 棚橋賞 博物館活動奨励賞
14:15～14:20	全体会議 決議起草委員選出
14:30～15:15	基調講演「持続可能な社会に向けた博物館の役割」 講師 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 理事長 佐藤 禎一
15:30～17:00	全国博物館フォーラム 司会 半田 昌之 日本博物館協会専務理事 ・文部科学省生涯学習政策局社会教育課長 八木 和広 ・文化庁文化財部美術学芸課長 圓入 由美 ・大分市美術館 館長 菅 章 ・西宮市貝類館 顧問 山西 良平 ・京都国立博物館 館長 佐々木 丞平 (ICOM 京都 2019 組織委員会委員長)
17:10～18:20	展示会プレゼンテーション
18:30～20:00	情報交換会(於:大分オアシスタワーホテル) (アトラクション) 鶴崎踊(出演:鶴崎おどり保存会)

第2日:11月30日(木)

時 間	プ ロ グ ラ ム
9:30~11:45	<p>シンポジウム「博物館における人材育成～学校教育との連携を例に～」</p> <p>コーディネーター 東京大学大学院教育学研究科 教授 秋田 喜代美</p> <p>パネリスト 学校法人共立女子学園 理事長 御手洗 康</p> <p>埼玉県教育委員会 教育長 小松 弥生</p> <p>(元独立行政法人国立美術館 理事兼事務局長)</p> <p>国立科学博物館 博物館等連携推進センター長 小川 義和</p> <p>大分県教育庁義務教育課長 米持 武彦</p> <p>事例発表 大分大学教育学部 准教授 藤井 康子</p> <p>公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 企画室企画監(学校連携担当) 木村 典之</p> <p>大分県立美術館 学芸企画課 主幹学芸員 (教育普及グループリーダー) 榎本 寿紀</p>
11:50~12:30	決議起草委員会
13:30~15:45	<p><b>分科会 1「芸術文化による観光振興・地域づくり」:県立美術館2F研修室</b></p> <p>司会 特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT 代表理事 山出 淳也</p> <p>講師 由布院温泉観光協会 会長 桑野 和泉</p> <p>講師 株式会社マリーンパレス 代表取締役社長 橋本 均</p> <p>講師 九州旅客鉄道株式会社 常務取締役 後藤 靖子</p> <p>講師 大分香りの博物館 館長 江崎 一子</p> <p><b>分科会 2「求められる新たな学芸員像」:iichiko 音の泉ホール</b></p> <p>司会 九州国立博物館 館長 島谷 弘幸</p> <p>講師 九州大学大学院人文科学研究院 教授 後小路 雅弘</p> <p>講師 大分合同新聞社文化科学部 部長 安東 公綱</p> <p>講師 大分市美術館 館長 菅 章</p> <p>講師 大分県立美術館 館長 新見 隆</p> <p><b>分科会 3「文化財の防災及び災害復旧対策」:iichiko スペースビー 映像小ホール</b></p> <p>司会 京都大学理学研究科 教授 竹村 恵二</p> <p>講師 熊本大学大学院先端科学研究部環境科学部門 教授 伊東 龍一</p> <p>講師 別府大学史学・文化財学科 教授 飯沼 賢司</p> <p>講師 大分県立先哲史料館 館長 大津 祐司</p> <p>講師 大分県立歴史博物館 学芸調査課長 菅野 剛宏</p>
16:00~16:30	全体会議、閉会式

分科会 1 :地域の歴史や自然、そこで育まれた文化を背景に、どのように地域の浮揚や観光振興が図られてきたかについて、「おんせん県おおいた」の実践事例を報告。併せて、地域振興において博物館が担うべき役割について検討する。

分科会 2 :学芸員の役割について、設置者が異なる様々な立場から現状を報告。それを受けて、学芸員として変わらず堅持すべきこと、今後、意識的に変革すべきこと等について議論を深める。

分科会 3 :近年多発する自然災害とそれにともなう文化財被害について、具体的な事例を報告。これに対して、どのような対策が講じられてきたかを情報共有しつつ、さらなる効果的な取り組みについて意見交換する。

第3日:12月1日(金)

時 間	プ ロ グ ラ ム
9:00~17:35	施設見学